

# 椿で四季を感じる島 利島



利島について



約135キロ

人口 310人  
面積 4.12Km<sup>2</sup>

※令和2年6月1日現在

都内62自治体で  
人口は3番目に 少ない  
面積は1番目に 小さい



大型客船 さるびあ丸



高速ジェット船



ヘリ



八丈島

青ヶ島

# 利島の概要

4.12km<sup>2</sup>(**都内最小**)

檜原村(友好村 H29.10.19)

T12.10.1 利島村誕生

◆人口(**都内で3番目に少ない**)

区分	人口	世帯数
H12.10.1(国調)	302人	169
H17.10.1(国調)	308人	179
H22.10.1(国調)	341人	204
H27.10.1(国調)	337人	194
R 2. 4.1(住基)	304人	176

◆人口動態(H27国調)

人口密度	81.8人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△1.2%
高齢化率	23.1%
昼夜間人口比率	123.4%

◆特産品

椿油(**日本一の時もある**)、あしたば、しどけ、伊勢海老、サザエ、トサカノリ、さくゆり焼酎

◆主要施策(R2年度)

1「生き生きとした活力のある島 自立する村 利島」の創造を目指し、快適で住みやすい島づくり。

2 活力のある島作りを重点目標とし、生活環境基盤及び産業振興基盤を整備する。



◆名所・旧跡

阿豆佐和気命神社、大石山遺跡、ケツケイ山遺跡、南ヶ山園地、ウスイゴウ園地

◆地域振興施策

- 1 利島村第4次総合計画等の推進
- 2 教育・子育て支援、高齢者福祉施策の継続実施
- 3 インフラの整備
- 4 農業、水産業の推進
- 5 住民対話会の継続実施

◆産業(H27国調)

区分	就業人口	構成比
第1次産業	42人	17.6%
第2次産業	43人	18.0%
第3次産業	154人	64.4%
計	239人	100.0%

◆決算収支(普通会計)

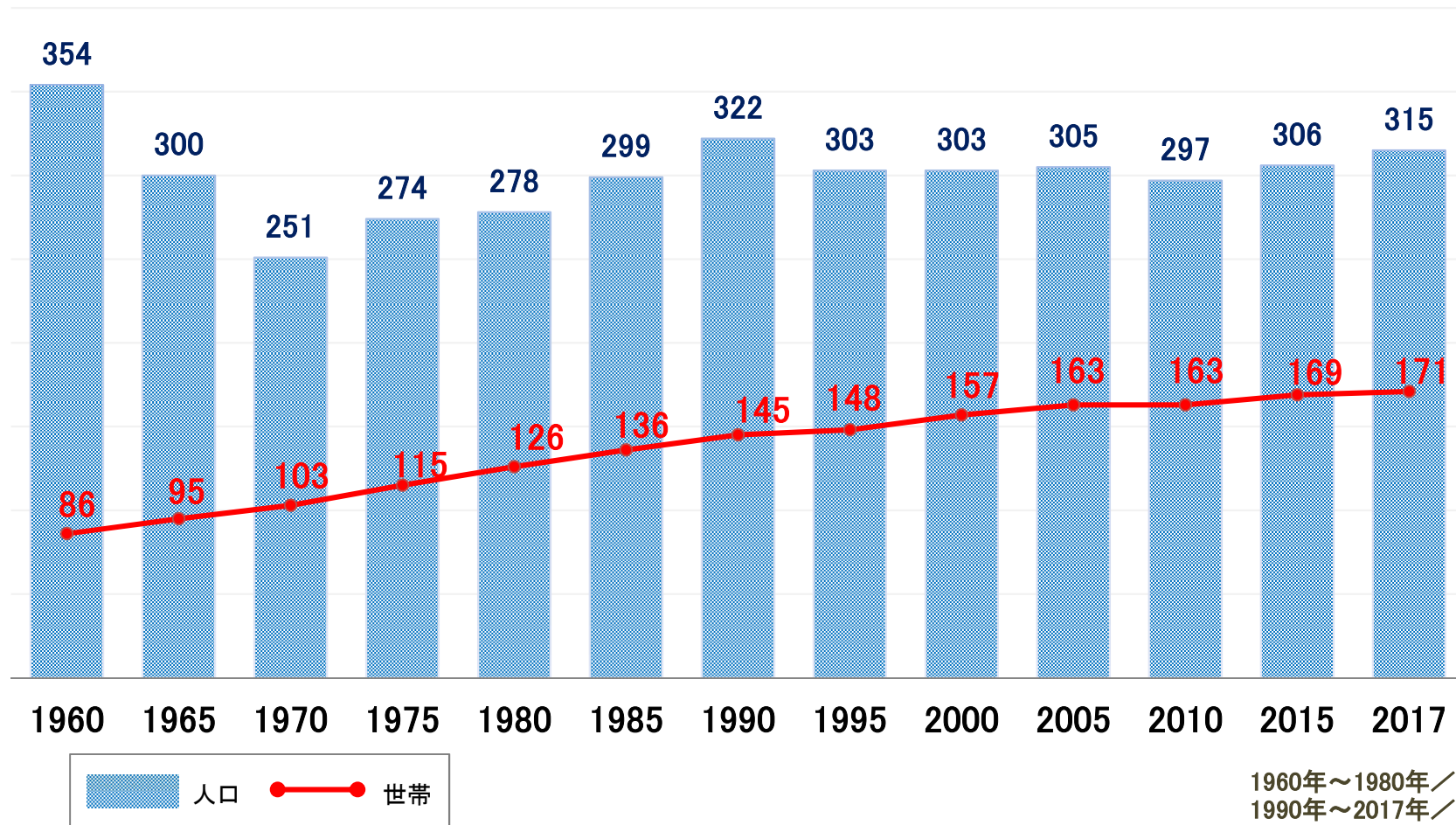
区分	歳入	歳出
28年度	1,249百万	1,234百万
29年度	1,925百万	1,891百万
30年度	1,667百万	1,607百万

◆公共施設

利島小中学校、体育館、プール、診療所、利島保育園、高齢者在宅サービスセンター、勤労福祉会館、郷土資料館

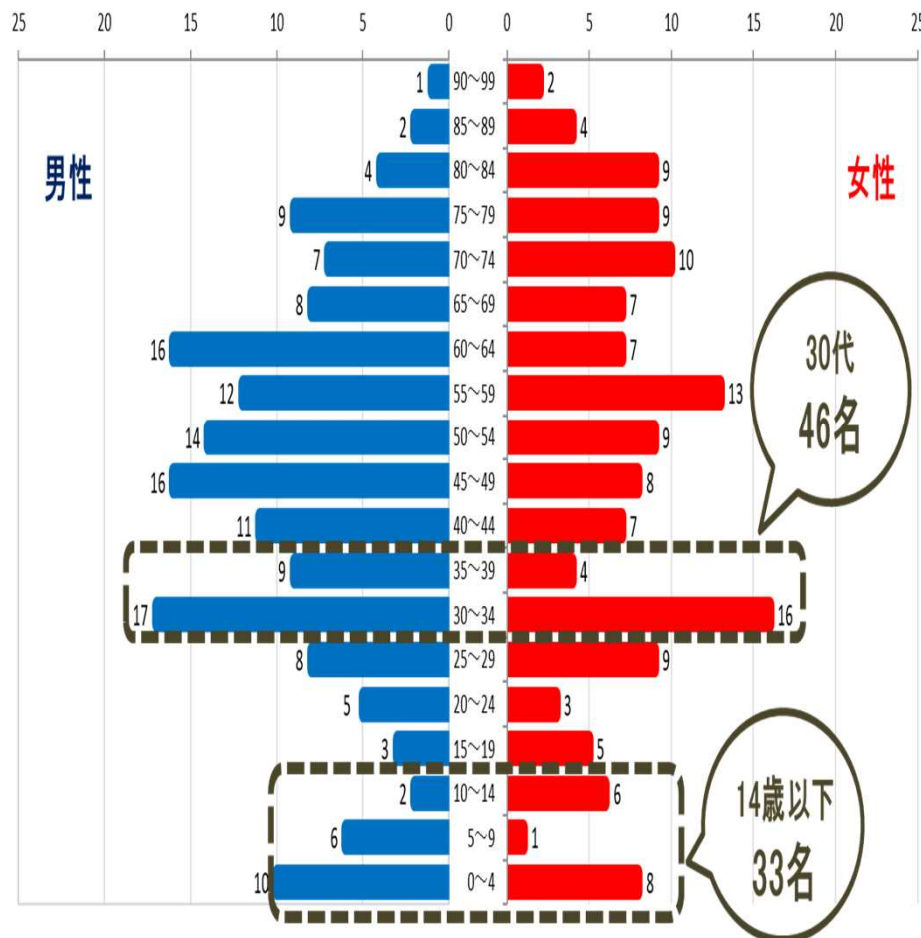
# 1985年以降 人口は約300人を維持

利島村人口推移

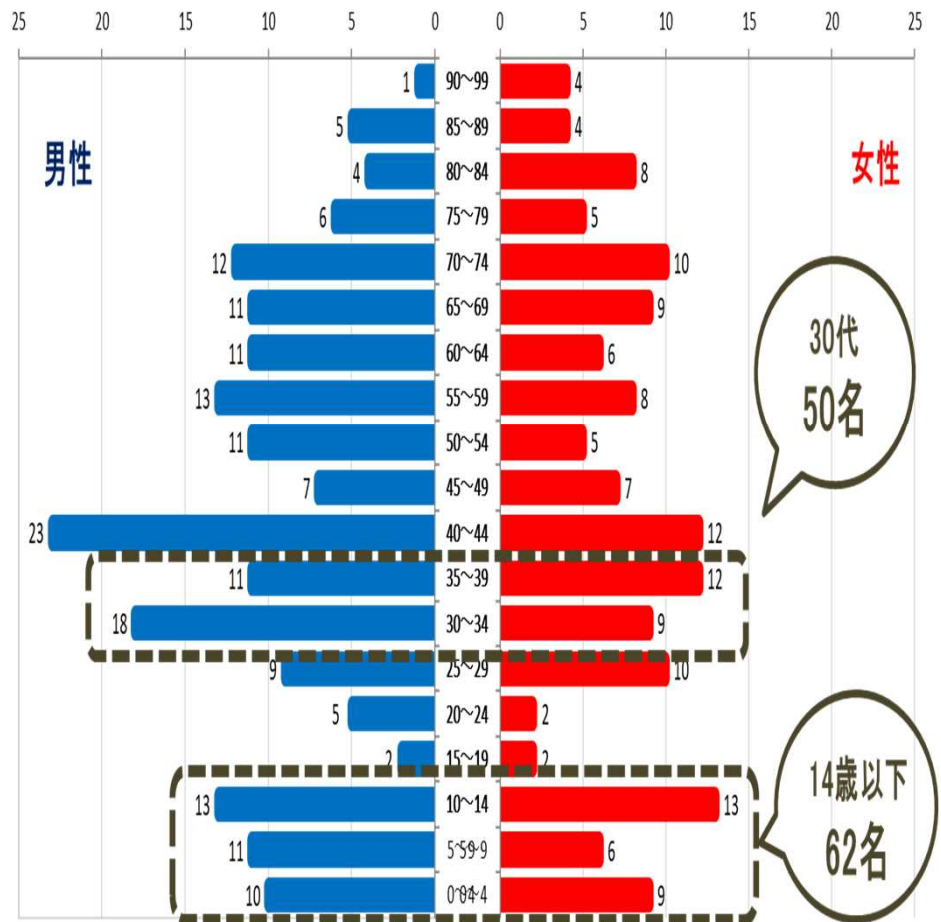


- ・村内人口の多くは30代～40代。
- ・子供の数が増加しており、15歳未満の割合は 19.14%（全国平均 12.1%）

2009年1月 人口男女比率



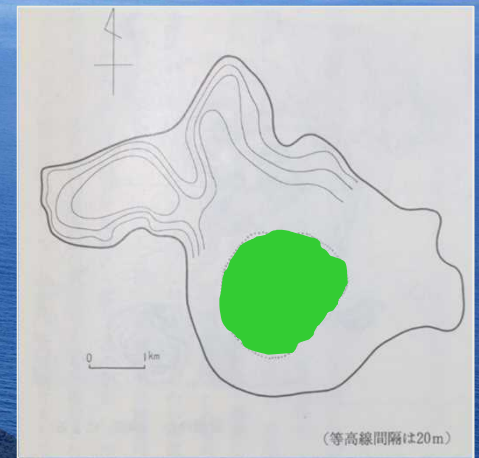
2020年1月 人口男女比率



# 利島の形

宮塚山 507m

## 昔の利島の形



ケツケイ山遺跡

ヘリポート

利島港



集落上空から



利島の

花 木 鳥



つばき



さくゆり

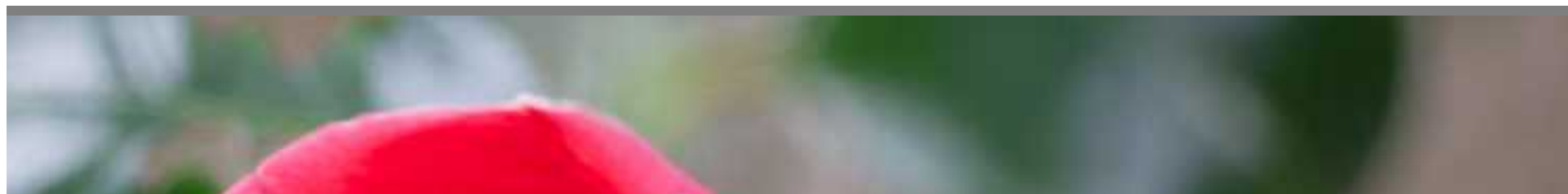


めじろ

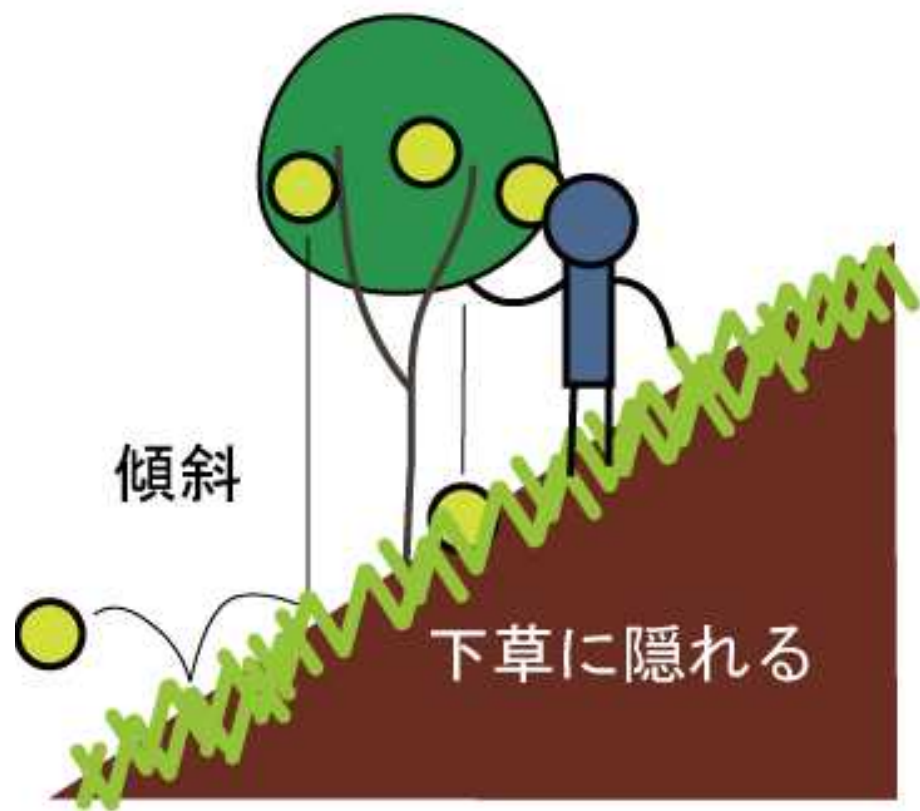
島の面積の80%が椿  
人口300人、椿200,000本



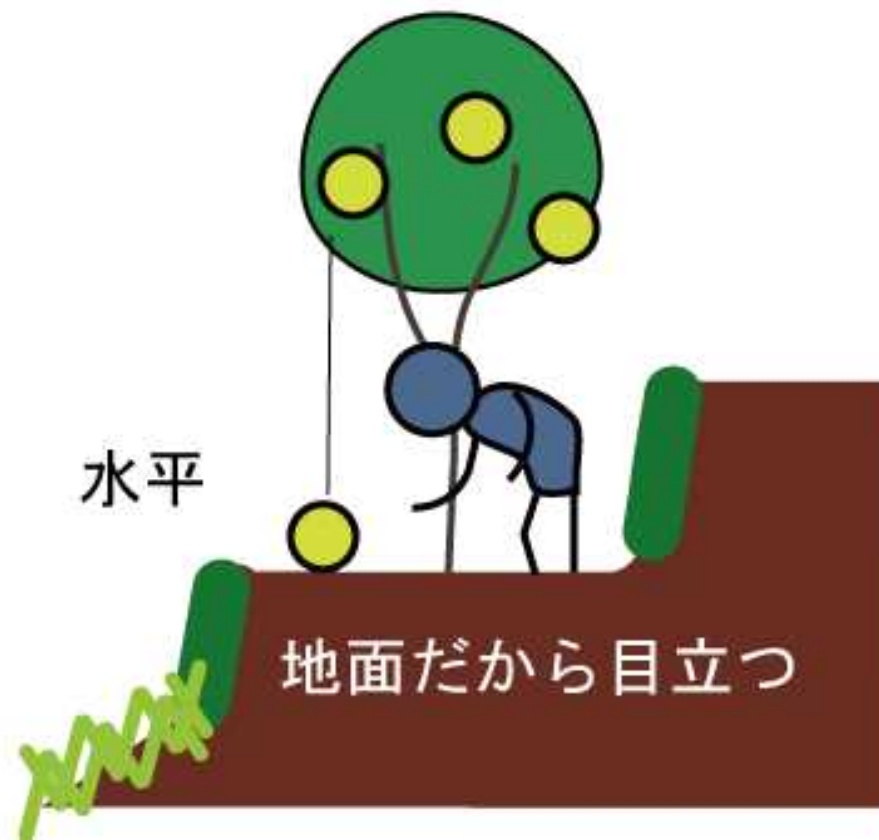
# 利島村の特徴 椿産業



もぎ取りの場合（一般）

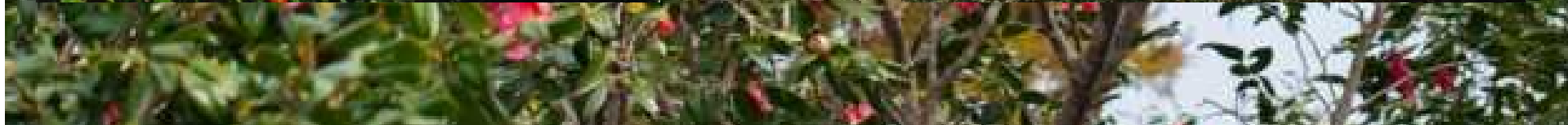
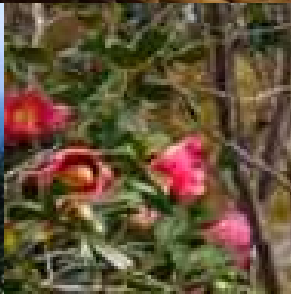


トリップロイの場合（利島）



# 利島村の特徴 椿産業

## 椿で感じる四季





大型船の接岸



季節風の影響を受ける棧橋



季節風による越波



台風通過後の棧橋



サザエと伊勢海老



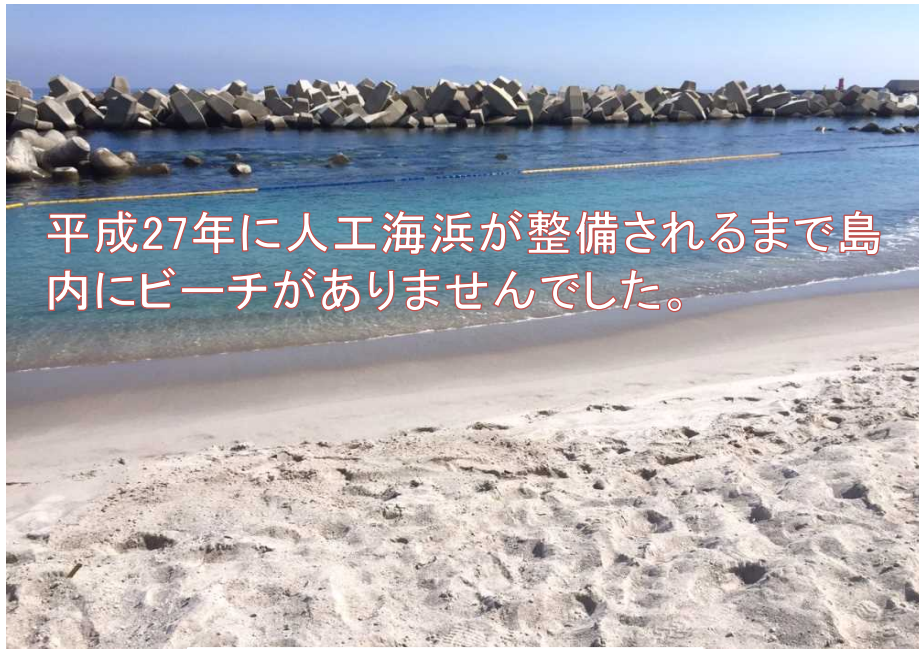
メツカリとサザエ



カンパチ



トサカノリ(改良作業)



平成27年に人工海浜が整備されるまで島内にビーチがありませんでした。

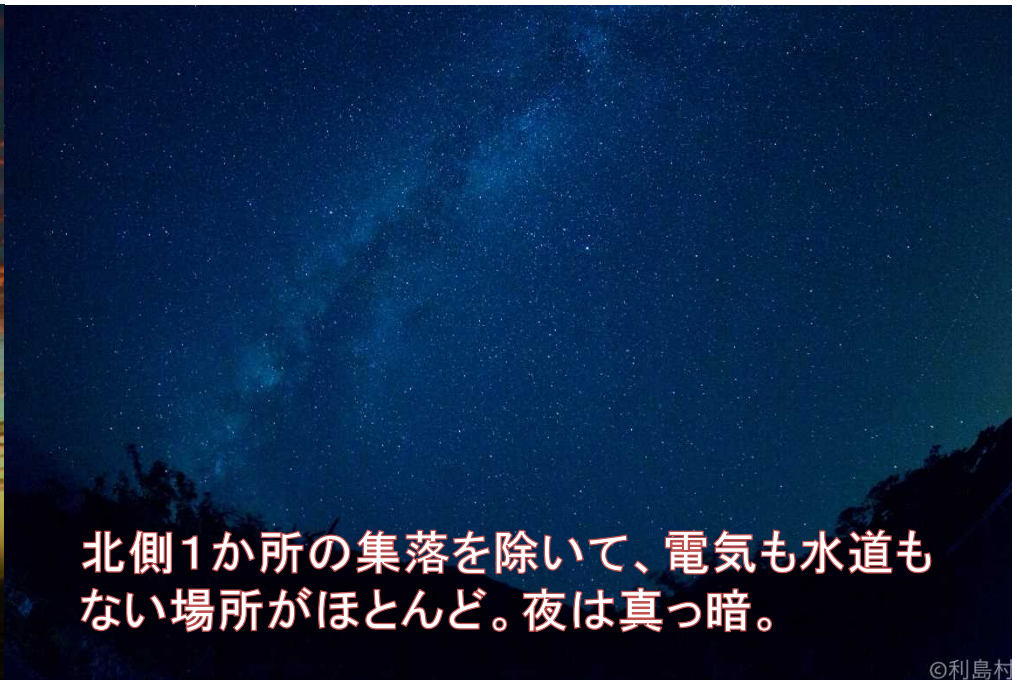
カケンマ浜(人工海浜)



泊地(船だまり)



夕焼け



北側1か所の集落を除いて、電気も水道もない場所がほとんど。夜は真っ暗。

星空



ドルフィンスイム



山の神社



商業用では世界最小

ボウリング施設

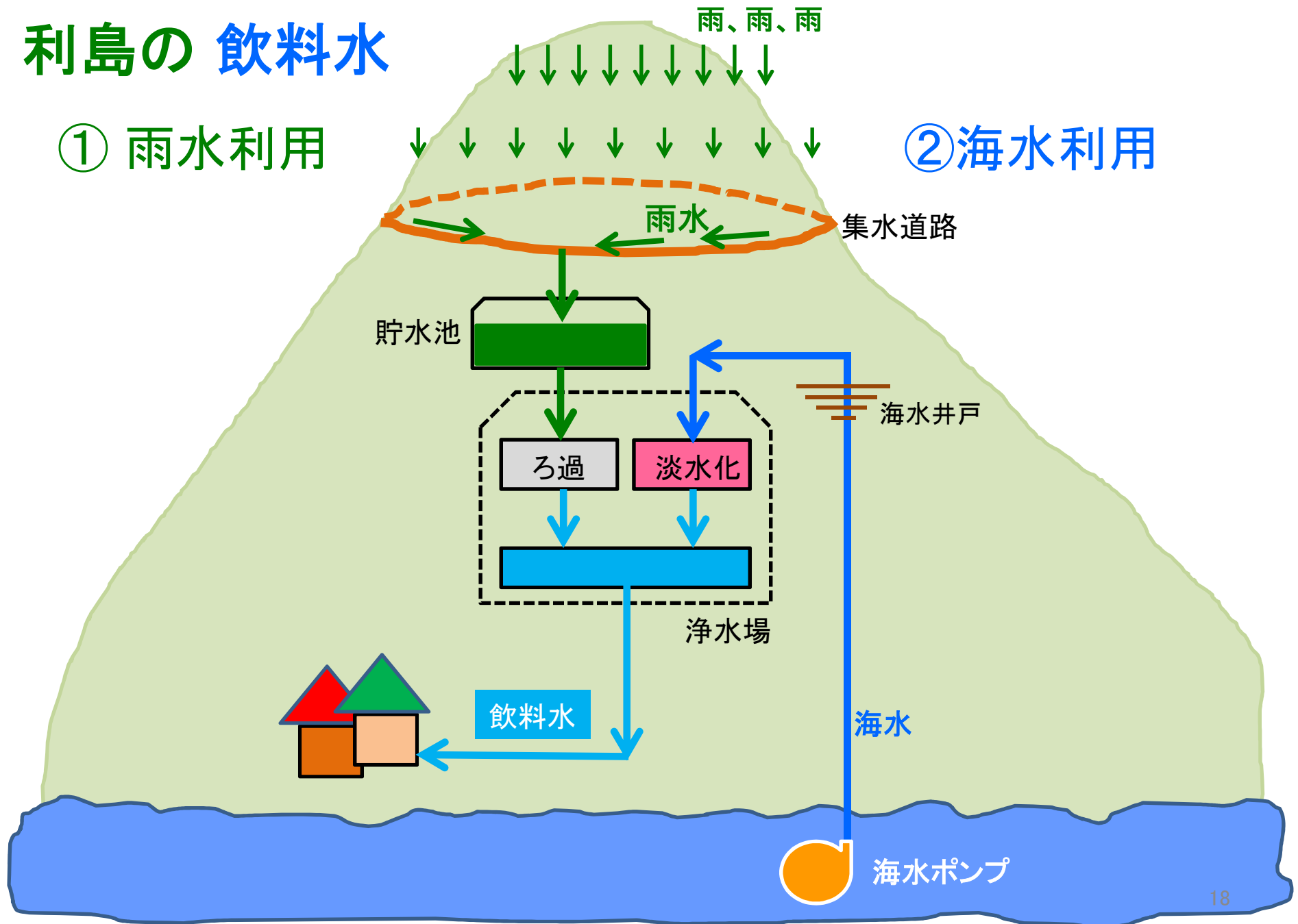


小中学校

# 利島の飲料水

① 雨水利用

② 海水利用



# 利島村のビジョン

1. 人間性の豊かさとゆとりを持ちながら健康で元気に暮らせる地域社会の創造
2. 地域性豊かな産業振興と交流による活力ある産業基盤づくり
3. 環境と調和をしながら快適で安全に安心して住み続けられる生活基盤づくり

# 利島の現状と課題

- ・利島には中学校までしかなく、**高校進学と同時に**出島。
- ・その後Uターンで戻ってくる島民が少ない。
- ・Iターンの移住が多く、出生率は東京都内で上位。
- ・椿産業に従事している島民の約8割が高齢者



- ・**Iターンの増加により住宅不足が深刻に。**
- ・村営住宅不足のため、空き家の利活用も行っているが、仏壇の存在や盆や年末年始の親類の帰省を理由に**空き家の貸し出しに消極的。**

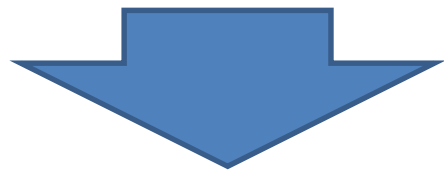


猛烈な人手不足が発生している。

しかし、**人を雇うための住宅がない**



# 住宅がないなら作れば？



- 😞 工務店がない
- 😞 不動産仲介業者もない
- 😞 道が狭い
- 😞 都内の陸送に海上運賃が上乘せされる
- 😞 宅地が2割しかない(樁の土地の売買は現状難しい)

離島のため資材のコストが高いたけでなく、工務店がないことにより、業者が工事を行うときの宿泊料なども含めると工事費も内地と比べると高額となる。

また、集落内は道路が狭く、大型自動車等が入ることができないため、人力で運ぶしかなく、更に費用がかかる。

WEBしまっちゃんぐにおける利島村が探している企業

# WANTED

- ①小離島での住宅建設の実績がある
- ②安く早く住宅建設ができる  
(トレーラーハウス、ユニットハウス等も含む)

実績がある企業、新たな方法をご提案いただける企業を求めています。  
よろしくお願いいたします。